



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2020年6月 No.457
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2019~2020)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『40周年に向けた一歩』 国際会長 : 『より良い明日のために今日を築く』 アジア太平洋地域会長 : 『アクション!』 西日本区理事 : 『風となれ、ひかりとなれ』 中西部部長 : 『為せば成る』	会 長 : 中村 茂高 副会長 : 三浦 直之 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 大村 肇 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 中村 幸枝 YMCA 連絡職員 : 長尾 聡

Biblical Message of June

「神が私たちに与えてくださったのは、臆病の霊ではなく、
 力と愛と思慮の霊だからです」

(テモテへの手紙Ⅱ 1章7節)

マザーテレサの言葉

中村 茂高

今月は、評価・計画の月です。今期は、台風で8月納涼例会は吹っ飛び、10月の香港・ボヒニア40周年記念例会の参加も民主化デモで流れ、コロナで3月の落語会を始め、その後のワイズの機能がストップするなど厳しい年でした。思わず頭を抱え込みたくなり、先の見通しも見いだせない状況です。

私が通う御影教会では、コロナによりクローズした会堂を牧師が1人祈りをささげ、その時の言葉をハガキにしたため送ってくれます。その中にマザーテレサのこんな言葉がありました。

- 思考には気をつけなさい。それは言葉になるから。
- 言葉には気をつけなさい。それは行動になるから。
- 行動には気をつけなさい。それは習慣になるから。
- 習慣には気をつけなさい。それは性格になるから。
- 性格には気をつけなさい。それは運命になるから。

コロナ渦、さまざまな差別や偏見、過激な行動が世間をにぎわすなか、まさに私たちに戒める言葉です。

June Club Meeting

『評価・計画』

6月第1例会 (新型コロナで中止)

- 日 時：2020年6月17日(水) 18:30~20:30
 場 所：ホテルグランヴィア大阪
 司 会：三浦 直之 君
1. 開会 中村 茂高 会長
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖句朗読 中井 祥子 メネット
 4. ゲスト・ビジネス紹介 中村 茂高 会長
 5. 今月の強調月間 中村 茂高 会長
 6. 晚餐 一同
 7. 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
 8. 連絡・報告 各メンバーから
 9. 閉会 中村 茂高 会長

お誕生日：角地、長尾、武田の各メン

お元気・お久しぶりランチ会

締め切りは 6/5

- 日 時：2020年6月21日(日) 正午~13時
 場 所：ホテルグランヴィア大阪
 会 費：3,000円

6月第2例会 web会議

- 日 時：2020年6月24日(水) 18:30~20:00
 場 所：土佐堀YMCA会館4階(閉館中)
 ※ZOOMによるweb会議をする予定です。
 ※開催の仕方については、後日連絡します。

5月	種 別	第1例会 (中止)	第2例会 (中止)	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	0名	0名	5月 0g	5月 0円
例会出席 0名	メネット	0名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	グ ス ト	0名	0名	切 手 204g	累 計： 73,200円
出席率 0%	合 計	0名	0名	現 金 0円	ホークソン 1,500円

いつもは音楽に関する聖句を選んできましたが、今回は長引く自粛期間の間に人々の心に影を落としていつている、新型コロナウイルスにまつわるストーリーを紹介いたします。

アメリカ人の6歳の少女が新型コロナウイルスに脅える兄を安心させるため、教会で学んだ聖句を教えている動画がツイッターをはじめ、話題になっています。

自閉症ゆえ、兄はニュースからの人々のパニックや不安を敏感に感じて、緊張していました。それに気づいた妹が、手を握って聖句を繰り返すよう言ったのだ、と母親がニュース番組で答えています。「彼女は兄に、神を信じるように言うだけでなく、正しい聖句を教えました。とても誇りに思う」そして、ツイートの最後はこのようなハッシュタグで締めくくられています。「#新型コロナウイルスへの恐怖が神への信仰を上回ることがないように、イエスの血潮によって祈り、手を洗いましょう、アーメン！」

(聖句選・コメント：中井 祥子)

YMCA ニュース

6月に入り、土佐堀会館にも多くの人が入り出る様になり、活気が戻りつつあります。しかし、第2波に備え各部署ごと通路区分(ゾーニング)を実施しています。

4階フロアでも、専門課程、表コミ、J-IVYがスタートすることとなります。

また5月31日には表コミで初めてのWeb オープンスクールを開催いたしました。

<https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/hc/explanation/>

後 記

大阪千里クラブは、これまで孤軍奮闘してきた井上巖会長が体調を崩され、これを機にいよいよ6月10日の最終例会をもって解散することが決まりました。大阪セントラルクラブに続いてです。淋しいかぎりです。

マザーテレサの言葉の中に、「私たちのしていることは大海の一滴(ひとしずく)に過ぎない。だけど、私たちがやめたら、その一滴も減るのです」。活動の継続の難しさや大切さを感じます。

Shige

今回のコロナ危機で世界は変わりました。在宅勤務やリモートワークが普及し、オンライン学習も進みました。Social Distance(社会的距離)を取り「3密」を回避する新たな習慣が生まれ、これが New Normal(新常态)になってきました。今回のパンデミックを機に、DX(Digital Transformation)で効率化が益々進む気配です。

このデジタル技術とネットワーク技術を活用する流れはビジネス、医療、介護、教育などのあらゆる分野で求められています。昨年、4月例会で「デジタル経済と社会」というお話をしました。見たり触れたりしづらいIntangible Asset(無形資産)の価値が急速に膨らんでいることにも触れました。

アメリカのIT企業のGAFAM(GAFA+マイクロソフト)の株式時価総額の合計額は、コロナ禍を機に、なんと日本の東証一部上場企業(2170社)の総額を上回りました。このうち時価総額(株価×発行済み株式総数)で最も大きいマイクロソフトを例に取ると、BSの中身はデータとかソフトウェア、R&Dなどの無形資産が中心で企業価値を高めており、これは今日のBig Dataへの需要の高まりから、その流れに乗り、時価総額を膨らませました。有形資産の割合は、日本の企業で最も時価総額の大きいトヨタ自動車の半分以下です。GAFAMの残りのアップル、アマゾン、フェイスブックなども同じで、有形資産の割合は小さく、無形資産の価値が大半です。彼らは世界の時価総額ランキングの上位の3位~6位を占めており、トヨタ自動車はランキングで40位に下がりました。有形資産の比重の大きい日本の製造業の株価は芽えません。

今回のパンデミックを機に、世界の構図が変りました。新たな習慣が新しい産業を生み、これがNew Normalになりました。雇用の受け皿にもなりそうです。いまや、DXでの効率化推進が、あらゆる分野で求められています。

例会でご紹介した“Capitalism without Capital”という本が、最近「無形資産が経済を支配する」のタイトルで日本語版が出版されています。写真をご覧ください。

